

やまび

Vol.41

- 第21回通常総代会 2・3
- 組合の活動あれこれ 4・5
- 生島足島神社御柱大祭 6
- 「真田丸」特集 真田街歩き 7
- 全国植樹祭 2016 8・9
- ニューフェイス紹介 10
- 森林レシピ／森クイズ 11
- 組合からのお知らせ 12



生島足島神社御柱大祭 御柱見立ての様子

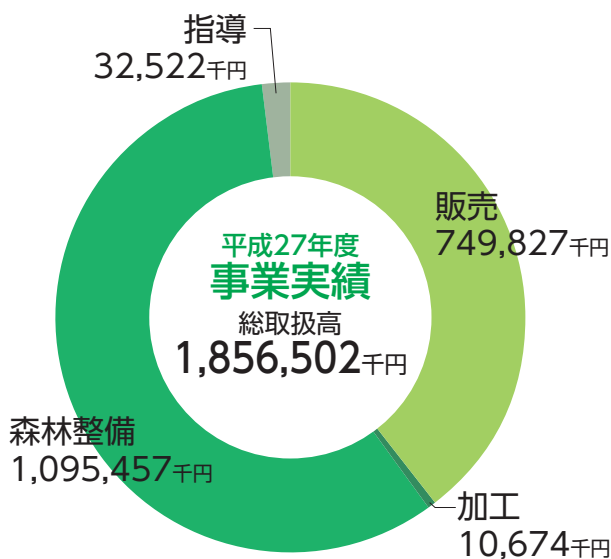
第21回 通常総代会 開催

三月二十二日、第二十一回通常総代会が上小森林センターにおいて開催されました。総代総数二〇〇人中一九一名（内委任状六二名）が出席し、議長には上田市武石の近藤利男氏が就任され議事が進められ、提出議案全てが原案通り可決承認されました。



■平成二十七年 事業報告

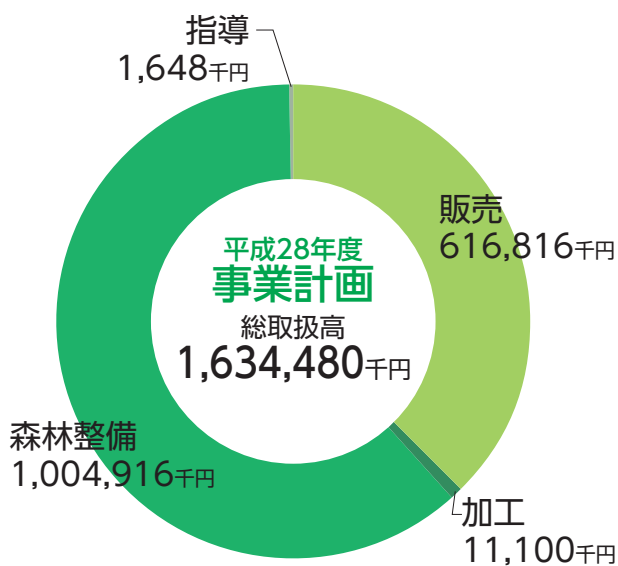
平成二十七年は、「組織体制の確立」「森林経営計画樹立の促進」「森林管理体制の確立」「間伐事業の推進」の4つを重点項目にあげて事業に取り組みました。その結果、私有林、国有林等からの木材生産量が四万三千立方メートルと



■平成二十七年 事業計画

なったほか、間伐や下刈など森林整備面積は累計で一萬五千二百五十ヘクタール、地域民有林の二十九パーセントとなるなど、当初計画を上回る事業実績を上げたことが報告されました。

平成二十八年度計画は総取扱高を前年度比の一〇一%、十六億円余を計画しました。本年度は全国植樹祭の四会場の一つとして、また、NHK大河ドラマ「真田丸」の地元として更に地



域内各所で行われる御柱の年として活気に満ちた明るい話題が続く年となる事が期待されます。

「国産材の利用拡大と森林・林業の再生運動」に沿った効率化・低コスト林業の推進、執行体制の強化とコンプライアンス（法令遵守）の徹底を図ると共に人材の確保と後継者の育成など、引き続き地域林業の担い手として十年・二十年先を見据えて一歩ずつ着実に立ち止まることな

■組合長挨拶

明るい日の光が春本番を感じます本日、第二十一回通常総代会開催をご案内しましたところ、総代の方々にはご多用の中ご出席を頂き、誠にありがとうございます。また、ご来賓の皆様にはご臨席を賜り、ご光彩を添えていただきまして、心から御礼を申し上げます。

ご存知のように、昨秋、創立二十周年記念「感謝の集い」を開催しましたが、大変多くの方々のご来場され、盛大に挙行することができました。長年にわたる皆様からのご支援があったからこそ、改めて御礼を申し上げます。

これからも、上小地域の森林・林業の担い手として組合員の皆様をはじめ、国・県・市町村そして関係団体には、別格のご理解、ご協力を頂きながら、いわば成人として気持ちを新たに

く前進していくことが承認されました。

議決後、御出席していただいた、御来賓を代表して、長野県上小地方事務所轟副所長様、東信森林管理署松井署長様、長野県森林組合連合会林副組合長様、平野県議会議員様より御祝辞を賜り、平成二十八年度第二十一回総代会は終了しました。

活動を展開して参りたいと思います。

二十七年事業は、皆様のご協力と職員の精勤が実り、おかげさまでもちまして総取扱高で十八億五千万余、当初計画に対し百十パーセントの実績となりました。

新年度におきましても、「組合員の皆様のため」を第一義に事業計画を則り、森林林業の振興を通じて地域の発展に寄与すべく努めて参ります。

結びに、ご来賓、総代をはじめご参会の皆様には益々のご健勝、ご発展をご祈念申し上げます。して挨拶とさせていただきます。



組合

の

活動

あれこれ

コンプライアンス

職員研修会

一月四日(月)

仕事始めに合わせ、コンプライアンス研修会を組合職員全員参加のもと、行いました。

企業の社会的責任の意識が高まる近年、コンプライアンスの基本的な意味と重要性を理解した上で、森林組合としてどのように取り組み、実践していくかを研修しました。



共有林等役員研修会

二月九日(火)

自治会などの山林の役員を対象とした「共有林等役員研修会」を開催しました。

上小地方事務所林務課職員による補助制度等の説明のほか、共有林の今後の施業計画について、当組合の職員と個別に相談を行いました。

また、昨年と同様に「木と緑のフォーラム in 上小」を同時開催し、林業関係コンクールの表彰式のほか、森林総合研究所の久保山裕史氏より、昨今注目の集まる「木質バイオマス」について講演をいただきました。



植木まつりを開催しました

四月八日～五月三十一日

今年も恒例の植木まつりを開催しました。

良質で安価な庭木や花、苗木などを豊富に取り揃え、連日各地から大勢のお客様にご来場いただきました。イベント終了後も植木の販売、庭づくりの相談を承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。



日本伐木チャンピオンシップ出場

青森県において、第二回目となる日本伐木チャンピオンシップが開催されました。

この大会は世界伐木チャンピオンシップに出場する日本代表選手を選出するために全国から広く選手を募って開催される競技大会です。出場選手は『ソーチェン着脱競技』『丸太合わせ切り競技』『接地丸太輪切り競技』『伐倒競技』『枝払競技』の五種目の合計得点で競います。当組合からも二名の技能職員が出場し、全国の林業のプロ達と技を競いましたが、残念ながら優勝はなりませんでしたが、





別所温泉「森林公園」

標高八百メートルの大自然の中で森林散策や森林浴を満喫しませんか？ 森の清々しさを直に体感できる「別所温泉森林公園」が開園中です！
園内でパターゴルフやテニスを楽しめるほか、木立の中のキャンプ場やバンガローでゆっくりと流れる時間を過ごせます。

森林組合直営施設で 自然を楽しみませんか？

別所温泉森林公園

受付・お問合せ
☎ 0268-38-2626

開園期間
4月から11月
火曜定休
(秋の松茸シーズンは無休)

秋には地元産の野趣豊かな料理を味わったり、栗拾いを楽しんだり、季節をご堪能いただけます。



「リフレッシュパーク あおき」

四月九日(土)のオープニングイベントを皮切りに「リフレッシュパーク あおき」が開園しました！ 溪流釣りやマレットゴルフ、ローラーすべり台などを爽やかな自然の中で楽しめます。ご家族みなでお出かけください。園内にある食堂「みやぶち」では、釣った魚の塩焼きや、焼肉・そば・うどんなどのお食事をお楽しみいただけるほか、大小ご宴会も承ります。(ご宴会は要予約)

リフレッシュパークあおき

受付・お問合せ
☎ 0268-49-2923

開園期間
4月から11月
水曜定休
(7月～8月は無休)



生島足島神社御柱大祭

四月十七日(日)に生島足島神社において、御柱祭が執り行われました。この御柱祭は、七年に一度、寅年と申年の年に行われる歴史のあるお祭りです。

森林組合では、お祭りの主役、御柱となる樹高十七メートル超のアカマツの伐倒(根切の神事)を昨年十二月に行いました。



伐倒の安全祈願

選木されたアカマツのある場所へ



根切の神事

御神木の里引



生島足島神社の御柱は、伝統的に地元産のアカマツが使われてきましたが、近年、上小地域では皆さんご存知のとおり、松くい虫の被害が深刻化しており、次の二〇二二年以降の御柱は、当地域のアカマツを使用できるか大変心配です。伝統を守るため、森林組合では皆さんのご意見を聞き、続きお聞かせいただきながら、大切なアカマツをはじめ里山の保護に最大限の努力をして参ります。

御柱の伐倒作業に当たった

上田支所技能職員

萩原 武彦 班長より

今回、生島足島神社様の御柱伐倒という大役をいただきました。

本番前の準備として、御神木に登り、樹高を測り、太い枝を切り、折れる原因を除きました。

当日は、初めて聞く勇壮な木遣の後に、いつも以上の慎重さで伐倒作業を進め、無事に成功する事ができました。次回はもっと若い方にもこの貴重な経験をしてほしいと思います。



真田氏発祥の地を歩く

大河ドラマ「真田丸」の放送に伴い、「日本の兵」の足跡が残る歴史の町として、上田市はじめ各地が観光客で賑わっています。



真田氏本城跡

今回は真田氏発祥の地、真田地域を歩いて戦国時代にその名を天下に轟かせた真田一族の足跡を辿りました。この地域には、真田氏が信濃の小豪族として戦乱の世を生きていた頃の史跡があちこちに

真田氏館跡



真田氏館跡に咲くヤマツツジ

残っています。中でも、地域のほぼ中心に位置する「真田氏本城跡」は、信繁（幸村）の祖父・幸隆が築城し、真田氏が甲斐の武田氏に仕え始めた頃から上田城を築城するまで本拠地として使用していたとされる場所であり、真田氏発祥の地としては是非一度は訪れたいスポットです。その近くには、真田氏が日常生活を送っていたという「真田氏館跡」通称「お屋敷」があります。現在は、御屋敷公園として整備され、ツツジの名所としても有名です。御屋敷公園の東側には資料館があり、真田三代の甲冑や上田城築城以前の真田氏に関わる展示、更には忍者道具の展示等を見ることができます。「真田氏本城跡」と「真田氏館跡」は、当時真田氏が有事と平時の際に行き来していた事もあり、距離も近く行きやすいので、両方を訪れて真田の軌跡に触れてみてはいかがでしょうか。

ちょっと休憩

「真田氏本城跡」と「真田氏館跡」を訪ねた後は、森林組合直営食事処しんりんで一息ついてはいかがでしょうか。人気メニュー「真田御膳」をはじめ各種美味しいお料理や、真田氏関連のお土産も取り揃え、皆様のお越しをお待ちしています。



食事処しんりん

お問合せ ☎ 0268-72-3986
無休（年末年始除く）



真田御膳

全国植樹祭開催

ひと・ゆめ・みどり 信濃から未来へつなぐ森づくり

六月五日(日)、第六十七回全国植樹祭長野県大会がエムウエーブにおいて天皇・皇后両陛下の御臨席を仰ぎ行われました。

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるため、天皇・皇后両陛下のご臨席を賜り、公益社団法人国土緑化推進機構と開催都道府県の共催により昭和二十五年から開催されている国土緑化推進運動の中心的な行事です。長野県では、昭和三十九年に茅野市八子ヶ峰で開催されて以来、五十二年ぶりの開催となりました。



第 67 回全国植樹祭シンボルマーク



会場全景

今回、森林組合においては、長野県と上田市からの発注を請け、県民植樹会場の一つである上田市自然運動公園（長野大学裏）の整備を実施しました。

松くい虫被害木で作られた案内板



物見やぐら

約一・二ヘクタールの敷地内にある松くい虫の被害木を伐採し、地拵を行い、一部植栽地には松くい虫被害木で作られたチップを撒いて苗木が育ちやすくなるよう環境を整えました。

整備が行われた後、会場内には松くい虫の被害木で作った戦国時代の盾を模した案内看板や、全体を見渡される物見やぐらが立てられ、ながら大河ドラマ「真田丸」のロケ地のような雰囲気となりました。



被害に遭い枯れてしまったアカマツの赤茶色の山が、三十年、五十年後に広葉樹が緑の葉を生い茂る里山に生まれ変わることを夢見て、森林組合では引き続き里山の保護と育成を進めて参ります。

植樹祭当日、一般参加の皆様をはじめ、緑の少年団の方々により、コナラ・クヌギ・オオヤマ桜のほか、ヤマモミジなどの広葉樹の苗木が植えられました。

ニューフェイス きらり! 紹介

4月1日より7名の新しい仲間が増えました。どうぞよろしくお願いいたします。



小林 周平
多くを吸収し、私自身が成長して、大きな存在になりたいです。



中村 太基
地域、組合員の皆様の期待に応えられるように日々精進していきます。



増田 博文
36歳での転職。体力には自信有り、ケガ無しで頑張ります。



丸山 悟史
林業の仕事はまったくの初心者ですが、失敗を恐れずにやっていきたいです。



高橋 幸男
危険を予測できるように頑張りたいと思います。



佐藤 涼
技術を吸収し、生かし1日でも早く一人前になれるように頑張ります。



中村 連
仲間と共にケガせず切磋琢磨して、林業のいろはを学び、頑張ります。

森
林
レ
シ
ピ

「きのこ料理のゴッ」

きのこ類にはビタミンD₂が豊富に含まれて

きのこの栄養分やうまみは、水に浸けたり水洗いしたりすると落ちてしまいます。汚れが気になる場合はふきんで拭くか、手早く水洗いして水気をよく切りましょう。

きのこは冷凍保存できるのをご存知でしょうか？ 若干食感が鈍くはなりますが、冷凍すると香りと旨味成分が増加します。調理する時は冷凍状態のまま過熱しましょう。天日干ししたものを冷凍で保存するのがおすすめです！

きのこ類は菌糸と菌糸が繊維のように組み合

わさつて出ています。弱火でじっくり炒めると菌糸のすき間の水分と一緒にうまみが外に出てしまうので、調理は強火で手早く行います。また、調味料の塩分でも水分が抜けてしまいます。味付けは最後にしましょう。

今年、長野県で開催される全国植樹祭。長野県での開催は2回目となりますが、何年ぶりの開催でしょうか。

②
52年

④
57
年

正解された方の中から、抽選で**3名様に**
食事処「しんりん」の1,000円分の御
食事券をプレゼントします！

①クイズの答え
②住所・氏名・
年齢・電話番号
③組合、広報誌へ
の意見がござい
ましたらご記入
下さい。

〒 386-1212
上田市富士山
2464-226
信州上小森林組合
やまびこ編集部

裏

表

※発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
(平成28年★月★日消印有効)

(平成28年★月★日消印有効)



組合からの お知らせ

●人事のお知らせ

【採用】

職員

四月一日付

小林 周平（川東支所技手）
中村 太基（森林整備課技手）

技能職員

四月一日付

増田 博文（森林整備課付）
丸山 悟史（森林整備課付）
高橋 幸男（森林整備課付）
佐藤 涼（森林整備課付）
中村 連（森林整備課付）

【異動】

四月一日付

総務課書記

片桐 弘恵（森林整備課書記）
森林整備課書記

佐藤美枝子（川東支所書記）
上田支所主任

土屋 耕司（川東支所主任）
上田支所主任

宮澤 潤（青木支所主任）
上田支所技手

石井睦太郎（森林整備課技手）

川東支所主任

工藤 美和（総務課主任）

川東支所技師

中沢 倫季（上田支所技師）

青木支所長代理

中村 武志（上田支所長代理）

【昇任】

四月一日付

上田支所主任

塚原 哲夫（上田支所技師）

【退職】

三月三十一日付

粕沢 康博（川東支所 嘱託）

●組合員さんの名義変更等について

相続などにより組合員さんの名義変更をする場合は、「組合員の死亡届と相続人の加入申込書」の提出をお願いいたします。詳しくは、最寄りの支所にお問い合わせください。また、新規加入や増資も随時受け付けています。

●森林施業プランナー試験 二名合格

「森林林施業プランナー認定試験」に二名の職員が合格しました。

上田支所 塚原 哲夫
依田窪支所 後藤 輝明

これにより、当組合の森林施業プランナーは十一名となりました。

●信州フォレストコンダクター登録

川東支所 小坂 真

当組合では二人目の登録となりました。

あ と が き

熊本県において、大きな震災がありました。多くの住居が倒壊し、多くの方が避難生活を余儀なくされる状況を目の当たりにし、再び自然の驚異を見せ付けられたように感じます。被災地の日でも早い復興を心よりお祈り申し上げます。

この四月、組合では七名の新入職員を迎え入れたほか、人事異動があり、新体制となりました。人事異動に伴い、広報「やまびこ」の担当が変わりましたのでご挨拶申し上げます。

また、この度は発行が遅れてしまい、大変申し訳ございませんでした。組合員の方より、広報が届くのを待っているというお話もいただき、身の引き締まる思いです。この広報を通して、組合員の皆さんに分かり易く組合の活動をお知らせしていきますよう、引き続き精進いたしますので、改めてよろしくお願い申し上げます。

■信州上小森林組合

本所・上田支所／☎0268-39-8522・FAX.0268-39-8523
川東支所／☎0268-72-3703・FAX.0268-72-3881
依田窪支所／☎0268-68-2172・FAX.0268-68-2056
青木支所／☎0268-49-2021・FAX.0268-46-2641